

令和8年3月13日
四国電力株式会社

橘湾発電所 No. 4貯炭サイロ下部における火災の鎮圧について

令和7年12月18日15時頃、橘湾発電所構内で石炭を貯蔵しているNo. 4貯炭サイロ下部において、石炭から発煙していることを当社社員が発見しました。

直ちに消防機関へ通報し、消防機関による消火活動を行っていましたが、同日19時59分に火災発生に至りました。

(令和7年12月18日お知らせ済み)

その後、消防機関をはじめ関係者の皆さまの多大なるご支援・ご協力のもと、消火活動に取り組んだ結果、本日（3月13日）10時00分、消防機関により、「鎮圧」が確認されたので、お知らせいたします。

当社としては、最終的な「鎮火」に向け、引き続き全力で取り組むとともに、火災発生の原因について調査を進め、再発防止策についても検討してまいります。

なお、No. 4貯炭サイロ以外の設備への延焼はなく、本件火災による発電所の運転および電力の安定供給への影響はございません。また、負傷者は発生しておらず、周辺環境への影響も確認されておられません。

地域の皆さまをはじめ、関係者の皆さまにご心配とご負担をおかけしましたことを、改めてお詫び申し上げます。

No. 4貯炭サイロ



貯運炭設備全景

以上